

くじゅうハイキング～山頂踏んだらピクニック～

【報告者】I本

【日時】2017年9月23日

【天候】快晴☆

【参加者】E入、K出、K野、I本

《コースタイム》

7:43 牧ノ戸登山口-9:30 久住分かれ避難小屋-10:15 久住山

11:30 中岳-11:50 御池-14:10 下山開始-16:03 牧ノ戸登山口

《 報 告 》

実はわたくし、ピナクルに所属して約3年間になりますが、まだくじゅうに登ったことのないという大変モグリでありましたことをご報告しておきます。いや行きたかったんですが、日帰りでないと思いがね…ブツブツ。

というわけで、誰に聞いても人気のくじゅうにいい加減行きたい！とE入さんに計画を立ててもらったのでありました。しかものんびりおいしい山ご飯も楽しみたい…と欲張りを言ったところちゃんとプランを作ってください、グループで企画したのが“御池のほとりでホットサンドランチ”！準備担当の私、朝も何度も持っていくものを確認。忘れものなし！準備万端で出発してみんなをピックアップして気が付きました。「あ、またストック忘れた」

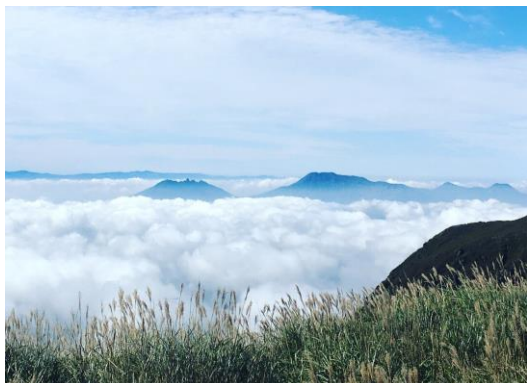
途中 google ナビに嘘ルートを示されつつも、予定の時間に無事に到着。実はくじゅうで快晴だったことがない、というメンバーの話にやや不安だったものの、到着してみるととても気持ちのいい秋晴れが広がっていました。眺望100点満点間違いなし！

牧ノ戸からはコンクリートでならされた道からスタート。ハイキングはいつも、歩き出してから普段のトレーニング不足を後悔するのが常で、いつもきついなあ…と思っていたのですが、案外みんな最初はキツイものというのを聞いて一安心。もちろんくじゅうなので急登がなく快適なまま、やがて沓掛山を越えて眺望の開けたハイキングルート



に出ます。ガスもなく、陽ざしにススキがキラキラしていてとても気持ちのいい眺めでした。持ってきた地図と地形を比べながら、なんとなく自分が今どこにいるかが掴めるようになってきて、読図技術も少しだけ成長もできたかな？

左手に見えてきた、個人的に岩がかっこいいな！と気になる星生山は尻目に、くじゅう別れへ進みます。避難小屋の前からは雲海の中に根子岳と阿蘇山が見えるほどの澄んだ空。この後すぐ右手に見えている久住山を登頂。下界まで一気に見えて満足度もひとしおでした。



た。

その後、リーダーからのまさかの「らかな方行こうよ！」の鶴の一声で原っぱを歩いてから急登を登るルートを選択。背の高さほどの草木を掻き分け、ちょっとの距離の急登を登ると左手に御池が見えて九州最高地点（※屋久島除く）の中岳へ到着。頂上付近から由布岳の二つの頂もひょっこり見えていました。最高地点に着いたら感動に浸るものだと自分

で予想していたのですが、ところがどっこい…頭の中はすでに本日のイベントである“ホットサンドパーティー”に大部分を占拠されていたのでありました。お昼♪お昼♪とサクサク下山し、御池のほとりでさあ準備開始！

E入さんはハンドドリップでコーヒーを（ちゃんとミルから）、K野さんは焼き網でソーセージを、K出さんと私でホットサンド作りに着手。このためにいいパンを買った甲斐があり、出来立てのホットサンドと本格コーヒーはまるで喫茶店にいるような至福の出来栄でした。しかも具材3種類+フレンチトーストまで作ったので、まさにフルコースランチ。休憩時間はなんと2時間越えとなり、食べ終わるころには私たちの周りに誰もいなくなるほどでした。



ザックは軽くなりましたがお腹がしっかり重くなった体でゆったりと下山開始。少し薄い雲は出ながらも最後まで天気も崩れることなく、初秋の久住を大大大満喫できました。

今回念願のくじゅうを具体的にプランニングしてくれたリーダーE入さんや、調理道具を持ち寄ってくれたK野さんK出さんのおかげ

で、山で出来ることの範囲の広さに目からウロコでした。おかげでとっても楽しい山行になりました！初めてのくじゅうがとても楽しかったので、季節が変わるころにまた行きたいなあと思います。



※下山後ログを切り忘れたので温泉までルートに入ってしまった…(;´・ω・)